

## 第10回明専スクールに参加して （社会人への大きな第一歩）

工学府工学専攻M2 沼田 拓也



### 明専会スクールの参加にあたって

私が明専スクールに参加したきっかけは、一昨年、参加した研究室の先輩が「参加して本当によかった！」「社会人になるのが不安だったけど、とても楽しみになった」と口々に話しているのを聞いていたからです。その時から明専スクールに参加したいと思っていました。

しかし、コロナの影響で昨年は中止になり、「今年も中止だろうか」と肩を落としていました。

そんな中、今年はおオンラインで開催されると聞き、喜んで応募しました。今回、私が明専スクールに参加した内容と、その所感を是非後輩たちに

伝えたいと思います。

### 講義

講師の先輩方の講義が行われ、その内容を元に「出張報告書」を作成するという実践的な課題が与えられました。

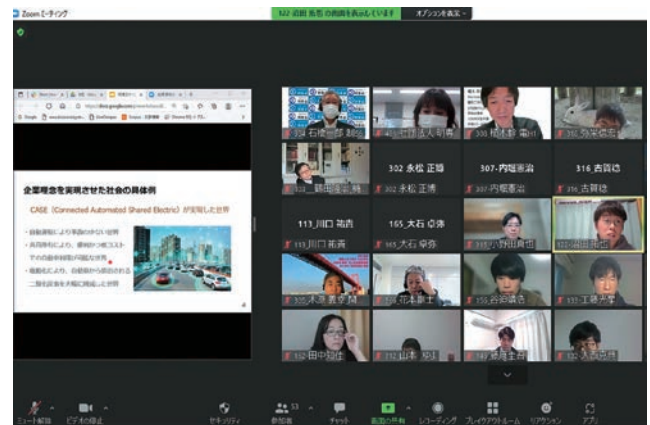
出張報告書では、初めは苦戦していましたが、講師の先輩方にオンラインとは思えないほど、細部に渡り見ていただいた上、改善ポイントやどうすればよいかを教えていただき、簡潔でわかりやすい出張報告書を完成させることができました。

### グループ討議

与えられたテーマについて、6人程度のグループで討議し結論を導き出し、その成果を発表しました。

初めは、オンラインということも相まってか、意見がなかなか出ず、討議の難しさを感じていました。

「雰囲気づくりが重要」とアドバイスをいただき、発言しやすい雰囲気



グループ討議のオンライン発表会

気づくりができました。その結果、多くの意見が出て、それについて議論し、全員でグループ討議に取り組みことができました。また、スクールの時間外でもオンラインで集まり、発表練習会を行うなど、グループとしても団結できたと感じました。

発表本番では、練習会の成果もあり、自信を持って発表することができました。

このグループ討議は、明専スクールの中でも最も大変でしたが、その分、達成した喜びや得られたものは大きかったと感じています。

### 最後に

グループ討議や出張報告書等、大企業では学べない働く上でとても大切なことを学ぶことができました。明専スクールを通じて、社会人への大きな第一歩を踏み出したと思います。明専スクールで学んだことを活かし、「技術に堪能なる土君子」として多くの人に貢献できるように努めて行きます。最後になりましたが、このような素晴らしい機会を設けていただいた明専会の皆様に明専スクール生を代表してお礼申し上げます。

(株)神戸製鋼所 就職予定  
2022年3月時点



オンラインでも大盛り上がり!!  
明専スクール後の懇親会の様子